参加者募集

上田情報ライブラリー

「家庭の省エネエキスパート検定」受験対策講座

長野県民運動としての節電・省エネ対策「冬の信州省エネ大作成（2012.12.3～2013.3.29）」では、2010年対比▲7.2%の実績を達成した。さらに CO2 削減するためには、専門的知識を持つことが必要である。CO2 削減及び地域の家庭の省エネ活動を推進するために、**家庭の省エネエキスパート検定】の受験対策講座参加者を募集します。**前半２日間（8/4,8/11）は、省エネ基礎知識の取得。後半（8/25,9/22）は公式テキストによる受験対策講座、受験希望者は４日間研修。この検定は(財)省エネルギーセンターが主管で平成２３年度に創設され「エネルギーの基礎と家庭の省エネ」、「機器による省エネルギー」、「住宅の省エネルギー」について、検定試験を行い、総合的な知識をもつ「家庭の省エネエキスパート」を認定するものです。ぜひ、この機会に省エネエキスパートになり地域の省エネ活動に貢献しませんか？
★検定合格者は、自然エネルギー上小ネットの省エネ出前講座の講師に登録ができます。

■対 象 者：省エネに関心を持ち、今後省エネ活動を進めようとしている方、どなたでも参加できます。
但し、【家庭の省エネエキスパート検定】の受験希望者は、受験申し込みと、テキスト購入が必要です。
・検定日　平成 25 年 10 月 6 日（日）　**試験会場　東京、他、**
・申込期間平成 25 年 4 月 17 日（水）～8 月 16 日（金）
・受験料　7,000 円　公式テキスト　3,000 円、検定問題集　1,500 円が必要
・受験詳細、問合せ、（財）省エネルギーセンター　　電話　03-5543-3047
受験要領、申込先　　https://shouene-residential-expert.jp/signup.html

■主催　　：上田情報ライブラリー　ビジネスコース
■連携　　：自然エネルギー上小ネット（協議会）
■講座開催日：８月４日（日）・８月 11 日（日）･･･省エネ知識の研修
８月 25 日（日）・９月 22 日(日)･･･・受験対策講座
13：00～17：00（4 時間／日）全４日間
■会　　場：上田情報ライブラリー　(上田駅前ビル「パレオ」４F)
■講　　師：自然エネルギー上小ネット　省エネ分科会講師
■募集人員：30 名（先着順）

■受 講 料：**資料代１回500円（但し　検定受験希望者は、別途受験料、公式テキスト、過去試験問題集が必要です）**
■持 ち 物：筆記用具・電卓
■講座内容：

日　　程	使用テキスト	実　習　内　容
８月４日(日)	省エネ資料、テキストによる研修	エネルギーの基礎と家庭の省エネ、機器による省エネルギー・住宅の省エネルギーの知識取得研修
８月 11 日(日)		
８月 25 日(日)	資料及び公式テキスト、問題集を使用	省エネルギーセンターのテキスト、問題集で合格を目指した受験対策講座
９月 22 日(日)		

※進捗状況により、内容が変更になる場合があります。

■申込締め切り　８月２日(火)

■申込・問合せ（上田情報ライブラリー）
FAX　0268-29-0211
TEL　0268-29-.0210

住所	〒
氏名	
e-mail	
Tel/Fax	Tel　　Fax

「家庭の省エネエキスパート検定」について
　一般財団法人　省エネルギーセンター主管の検定制度

エキスパート検定制度について

エネルギー・環境問題を解決していく上で省エネルギーが不可欠となっていますが、特に我が国では「家庭の省エネ・節電」の推進が喫緊の課題となっています。

また、平成 23 年 3 月 11 日東日本大震災以降の電力需給対策のひとつとして、いかに省エネ・ 節電に向けたライフスタイルにシフトしていくのか、国民の一人ひとりが真剣に考えなければならない状況となっております。

このため、省エネルギーセンターでは、「家庭の省エネ・節電」を日常生活や企業等の活動において進めることのできる人材の発掘・育成をねらいとして、平成 23 年度に検定制度を創設いたしました。

具体的には、
- **「エネルギーの基礎と家庭の省エネ」**
- **「機器による省エネルギー」**
- **「住宅の省 エネルギー」**

について、総合的な知識を持っているかを検定により認定します。

エキスパート検定は、本検定および個別検定があります。

本検定は毎年１回実施しております。毎年度、4月から募集を開始しております。個別検定は、企業・団体等で原則50名以上、受検者数が確保できた場合、会場を企業・団体等で用意していただくことを条件に省エネルギーセンター職員が会場に出向き、個別に検定を実施いたします。詳細については事務局までお問合せください。

●上田情報ライブラリー
　の受験対策講座
＜講座開催日＞

8/4, 8/11	**基礎知識の取得** ・受験せず、知識だけでもどなたでも参加できます ・受験希望者
825 9/22	**受験対策講座** ・受験希望者は、基礎と受験対策 4 日間研修が必要 ・受験しない方 なるべく公式テキストを購入して下さい

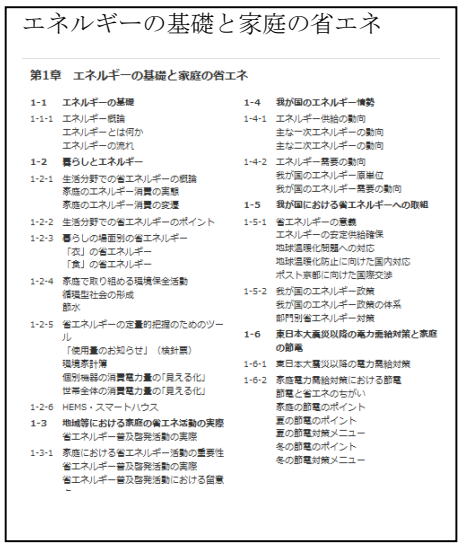
（資料代；500 円、開催日ごと）

●検定日
平成 25 年 10 月 6 日（日）
●受験申込期間
平成 25 年 4 月 17 日～
　平成 25 年 8 月 16 日
●試験会場
東京他
●問合せ
家庭・地域省エネ復旧本部
０３－５５４３－３０４７

情報
- ●省エネルギーセンター　https://shouene-residential-expert.jp/index.html
- ●検定の手引き　https://shouene-residential-expert.jp/docs/guideline_h25-c.pdf
- ●テキスト、検定の申込　https://shouene-residential-expert.jp/signup.html

家庭の省エネエキスパート検定　出題範囲
https://shouene-residential-expert.jp/guide/index.html

エネルギーの基礎と家庭の省エネ


第1章　エネルギーの基礎と家庭の省エネ

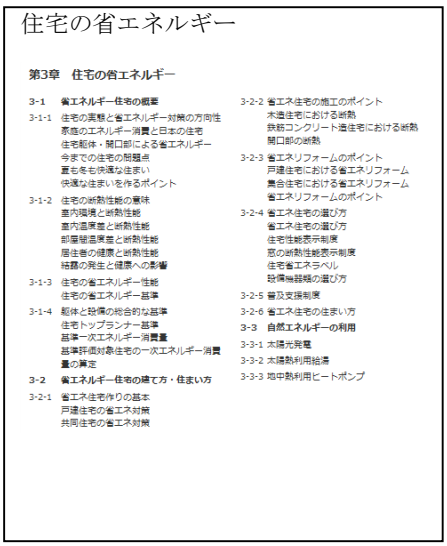
1-1　エネルギーの基礎
1-1-1　エネルギー概論
エネルギーとは何か
エネルギーの流れ
1-2　暮らしとエネルギー
1-2-1　生活分野での省エネルギーの概論
家庭のエネルギー消費の実態
家庭のエネルギー消費の変遷
1-2-2　生活分野での省エネルギーのポイント
1-2-3　暮らしの場面別の省エネルギー
「衣」の省エネルギー
「食」の省エネルギー
1-2-4　家庭で取り組める環境保全活動
循環型社会の形成
節水
1-2-5　省エネルギーの定量的把握のためのツール
「使用量のお知らせ」（検針票）
環境家計簿
個別機器の消費電力量の「見える化」
世帯全体の消費電力量の「見える化」
1-2-6　HEMS・スマートハウス
1-3　地域等における家庭の省エネ活動の実際
省エネルギー普及啓発活動の実際
1-3-1　家庭における省エネルギー活動の重要性
省エネルギー普及啓発活動の実際
省エネルギー普及啓発活動における留意
1-4　我が国のエネルギー情勢
1-4-1　エネルギー供給の動向
主な一次エネルギーの動向
主な二次エネルギーの動向
1-4-2　エネルギー需要の動向
我が国のエネルギー原単位
我が国のエネルギー需要の動向
1-5　我が国における省エネルギーへの取組
1-5-1　省エネルギーの意義
エネルギーの安定供給確保
地球温暖化問題への対応
地球温暖化防止に向けた国内対応
ポスト京都に向けた国際交渉
1-5-2　我が国のエネルギー政策
我が国のエネルギー政策の体系
部門別省エネルギー対策
1-6　東日本大震災以降の電力需給対策と家庭の節電
1-6-1　東日本大震災以降の電力需給対策
1-6-2　家庭電力需給対策における節電
節電と省エネのちがい
家庭の節電のポイント
夏の節電のポイント
夏の節電対策メニュー
冬の節電のポイント
冬の節電対策メニュー

機器の省エネルギー

第2章　機器による省エネルギー

2-1　生活分野に関連するエネルギー機器・システム
2-1-1　給湯機器
家庭内での給湯需要
家庭における給湯機器
ガス・石油給湯器
貯湯式小型給湯器
電気給湯器
2-1-2　暖冷房機器
家庭における暖冷房機器
暖房の仕組み
エアコン
ガス・石油ファンヒーター
床暖房
蓄熱暖房器
セントラル暖房
2-1-3　キッチンの機器
冷蔵庫
ガス調理機器
IH クッキングヒーター
食器洗い乾燥機
電子レンジ
ジャー炊飯器
電気ジャーポット
2-1-4　事務の機器
洗濯機
掃除機
2-1-5　照明器具
明るさの単位
光源
照明器具
照明の選び方、使い方
電球形蛍光ランプ・電球形LED選択上の注意
2-1-6　情報機器
テレビ
DVD レコーダー
パソコン
2-1-7　衛生設備機器
温水洗浄便座
節水型トイレ（節水型便器）
節湯型機器
2-1-8　待機時消費電力
待機時消費電力とは
待機時消費電力の削減
2-1-9　その他の機器
燃料電池
2-2　省エネ原燃料普及に向けた制度
2-2-1　省エネ機器を取り巻く制度
トップランナー方式
ラベリング制度
国際エネルギースタープログラム
2-3　交通の省エネルギー
2-3-1　自動車の燃費
燃費基準の概要
自動車のエネルギー伝達と省エネ運転
2-3-2　自動車の省エネ運転
エコドライブの実践
2-3-3　燃費のよい自動車の選択
自動車の燃費改善への取組
次世代自動車の普及
2-3-4　交通対策
走行量低減に向けた取組
交通流・物流の円滑化および自動車交通量のマネジメント対策

住宅の省エネルギー


第3章　住宅の省エネルギー

3-1　省エネルギー住宅の概要
3-1-1　住宅の実態と省エネルギー対策の方向性
家庭のエネルギー消費と日本の住宅
住宅躯体・開口部による省エネルギー
今までの住宅の問題点
夏も冬も快適な住まい
快適な住まいを作るポイント
3-1-2　住宅の断熱性能の意味
室内環境と断熱性能
室内温度差と断熱性能
部屋間温度差と断熱性能
居住者の健康と断熱性能
結露の発生と健康への影響
3-1-3　住宅の省エネルギー性能
住宅の省エネルギー基準
3-1-4　躯体と設備の総合的な基準
住宅トップランナー基準
基準一次エネルギー消費量
基準評価対象住宅の一次エネルギー消費量の算定
3-2　省エネルギー住宅の建て方・住まい方
3-2-1　省エネ住宅作りの基本
戸建住宅の省エネ対策
共同住宅の省エネ対策
3-2-2 省エネ住宅の施工のポイント
木造住宅における断熱
鉄筋コンクリート造住宅における断熱
開口部の断熱
3-2-3 省エネリフォームのポイント
戸建住宅における省エネリフォーム
集合住宅における省エネリフォーム
省エネリフォームのポイント
3-2-4 省エネ住宅の選び方
省エネ住宅の選び方
住宅性能表示制度
窓の断熱性能表示制度
住宅省エネラベル
設備機器類の選び方
3-2-5 普及支援制度
3-2-6 省エネ住宅の住まい方
3-3　自然エネルギーの利用
3-3-1 太陽光発電
3-3-2 太陽熱利用給湯
3-3-3 地中熱利用ヒートポンプ